

広報 4²⁰¹⁰月号 たっこ

【もくじ】

- 今月の話題 2
- トピックス 6
- 公民館情報 7
- 図書館情報 8
- お知らせ 9
- 情報スクランブル 11



おいしいよ！



(写真上) たっこにんにくまつり会場内の様子

(写真下) おいしいかやぎ1杯ください



第3回 たっこにんにくまつり開催!!

はじめてのハッピーバースデー

平成21年3月に生まれた満1歳のお友だちです。



● 足澤康生 ちゃん
H21.3.3

(野々上・男の子)
たくさん歩けるようになったね。いっぱい遊んでたくましく育ってね。



● 橋本明日斗 ちゃん
H21.3.6

(サンモール・男の子)
家族みんなに笑顔をくれる明日斗。これからの成長を楽しみにしてるよ。



● 高沢光彩 ちゃん
H21.3.17

(雀ヶ平・男の子)
いつもニコニコひろくん。いっぱい食べて遊んで笑って、元気モリモリ大きくなるうね！



どれにしようかな



大当たり！ おめでとうございます

2月28日、中央公民館で第3回 たっこにんにくまつりが開催されました。このまつりは、うるう年の2月29日が229（にんにく）と読めることから始まったまつりで、今回で3回目です。

今回は田子のかやぎ祭りとして、一杯100円で販売されました。会場では「黒にんにく一口ギョウザの塩味鍋」や「田子のにんにく豚かやぎ」「イワナのひつつみ」など計11種類の鍋が販売され、多くの人が舌鼓を打っていました。

またにんにく料理展示試食コーナーでは、昨年行われたにんにく料理コンテストでグランプリになった「にんにく甘納豆」や「にんにく入り混ぜおこわ」が展示、試食されていました。

入所者の在宅復帰と在宅生活の支援という役割を担っており各サービスの向上と家族の介護負担の軽減に努めてまいります。

次に、訪問看護ステーションの独立についてであり、高年齢者世帯が年々増加していること及び町内の入院施設が少なくなったことから、在宅療養を希望する方が増え訪問看護ニーズが年々高まっているものと想定され、その受け皿として平成22年度から町民誰でもが利用できる独立型に切り替えるものです。現在、在宅で療養されている方、病院、または各施設を退院された方等で訪問看護を希望される方にサービスを提供してまいります。

保育園の民営化につきましては、民間事業者の選考を公平かつ適正に行うため「田子町立保育園民営化選定委員会」を設置したところであります。

募された書類を審査して選定委員会の審査を経て4月末頃をめどに民間事業者を決定する予定としております。

次に、保育料の軽減事業につきましては、少子化対策の一環として、町が定めている保育料基準額の3分の1を軽減し、子育てに対する保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもを育てやすい環境づくりを推進することを目的として、平成22年4月1日から実施するものであります。

平成22年4月から支給が始まる子ども手当につきましては、次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に、1人につき月



子どもを生き育てやすい町に

額1万3千円を支給するものであります。この制度につきましては、国の動向を見極めながら進めてまいります。

活気と獨創性にあふれる「田子」の産業をめざして

新たな雇用対策として、昨年度に引き続き、平成22年度においても「緊急雇用創出事業」については「町道環境整備事業」と「農林道環境整備事業」を、「ふるさと雇用再生特別交付金事業」については「環境再生自然林造成事業」を実施いたします。

町の産業振興対策であり、交流人口の増大を図り、町経済の活性化を図るため、農業関係者、商工観光関係者等が一体となりその連携を強化し、町の地域資源を活かした、産業振興を進めてまいりたいと考えております。

町の観光拠点である大黒森・みろくの滝施設について、その維持管理を充実さ

せ、町民はもちろん多くの観光客から親しまれるよう努めてまいります。

また、にんにくを中心とした多くの加工品の開発がなされていきます。引き続き、たつこにんにくを核として農産物などの加工品開発をするとともに、その流通販売対策を充実させ、県内外に田子ブランドを広くPRしてまいります。

次に、産地を守り育てさらなる販売戦略を展開するための農業推進についてであります。当町の基幹作物であるにんにくにつきましては、「たつこにんにく」として地域団体商標登録され、消費者から信頼される産地として、今後益々品質の向上、生産量の拡大が重要となり、大きな責任が課せられています。このため、「たつこにんにく産地力強化戦略推進本部」に新たに農業者や流通関係者を加え、実務担当者等で構成する「たつこにんにく推進会議」を設置し、幅広い意見の集約を図りながら「たつこにんにく産地力強化戦

略」の目標達成に向け、次の事項について重点的に取り組んでまいります。

第1点として、イモグサレセンチュウ対策であります。薬剤散布による試験圃を設置し、県普及指導室等との連携を図りながらその実効性を検証するとともに、農家への指導を強化していきたいと考えております。

第2点として、優良種子の安定確保対策であります。新たな町内での増殖体制による安定供給を目指し、検討・調査に取り組んでまいります。

第3点として、たつこにんにくのブランド向上対策であります。「たつこにんにく推進会議」を推進母体として、「たつこにんにく」の品質などの共通規格、ブランドロゴマークやシールなどの表示方法等細部にわたり検討いただき、商標管理者である八戸農協と連携を図りながら他産地との差別化を図りたいと考えております。

また、食料自給率の向上を図るため、平成22年度は、



町の基幹作物、にんにく

持するため、立枯病の防除対策等を支援し、生産意欲の向上と葉たばこ販売の安定化の促進に努めてまいります。

中山間地域等直接支払制度交付金事業については、平成22年度から第3期事業として新たにスタートします。農業生産基盤の維持管理の推進、農業農村の持つ

多面的機能の確保のため、引き続き事業を実施してまいります。また、農地・水

・環境保全向上対策事業についても、地域での共同活動に取り組み活動組織を引き続き支援してまいります。

次に、担い手の育成、面的なまとまりを重視した担い手への農地の利用集積を推進する契機として、区画整理や水路・農道等の整備に一体的に取り組み「経営体育成基盤整備事業」を原・飯豊地区で着手いたします。

これにより町の基幹産業であります農業の振興、優良農地の拡大、担い手の育成、耕作放棄地の抑制、農村集落の保全等を図ってま

います。

畜産振興対策であります。引き続き牧野組合に対し、牧野管理運転資金の貸付を実施し、畜産農家には、今後も特別導入事業、肥育素牛導入事業を実施することで、繁殖及び肥育技術の向上など畜産振興に努めてまいります。

林業振興では、森林整備地域活動交付金制度を積極的に活用し、森林の保全を図ってまいります。

また、平成22年度から26年度までの5カ年で「山のみち地域づくり交付金事業」により、高性能林業機械等が搬入できる幹線的な林道「嘉沢・関線」の開設と、木材を効率よく市場に搬出するため、夏坂地区から川代地区への基幹林道へ接続する林道「小雷鉢貫通線」の開設に取り組みでまいります。

安全で快適な生活環境と豊かな自然を次世代へ

若者の定住化促進を図る

ため、そのひとつの取り組みとして、平成21年度に策定中の「住宅等整備基本方針」に基づき、若者向け住宅建設に必要な環境調査等に取り組みでまいります。

地域公共交通につきましては、平成20年度にスタートしたコミュニティバスについて、町民の方々の提言や要望により逐次、見直し・改善を図ってきたところであります。今後も自治会等と連携しながら、より親しまれる、そして持続可能な公共交通の確立を目指してまいります。平成22年度は役場やJA支所の利用者を考慮した新ルートの運行を図ってまいります。

県境産廃不法投棄事案については、青森県の汚染拡散防止対策により、汚染拡散の心配は解消され、これまで周辺環境への影響は見られていないところであります。また、本格的な撤去作業も、廃棄物の処理施設が確保された中で、順調に進捗している状況にあります。町としては、これら一連の対策が平成22年度以降

も円滑に推進されることを期待するとともに、両県の実施する事業に連携・協力をしていきたいと考えております。

国県道事業につきましては、国道104号下田子地区及び石亀地区交通安全対策事業などが予定されております。また、河川・砂防事業関係では、茂市沢・遠瀬沢・第1北遠瀬沢砂防事業、道前沢流路工、遠瀬第1号及び七日市地区急傾斜地対策事業が引き続き実施されるところであります。

廃棄物処理対策につきましては、「ごみの減量化」、「リサイクルの推進」、「ごみの適正排出」、「不法投棄防止」対策について、廃棄物減量等推進員・自治会・町が連携し、地域ぐるみの運動を展開してまいります。具体的には、「資源ごみの集団回収の推進」として、モデル地区の指定とストックヤードの建設、「ごみの適正排出・分別収集の強化対策」として、ゴミステーションの巡視・指導・環境整備、「不法投棄防止」と

して、廃棄物減量等推進員のパトロール等を実施いたします。

上水道については、引き続き栂山水系の老朽管更新事業に取り組み、災害などに強い水道の実現をめざすとともに、栂山浄水場に紫外線処理施設を整備し、クリプトスポリジウム等耐塩索性病原生物の汚染防止を図り、より安全な水道水の安定供給に努めてまいります。

住民と行政で進める協働のまちへ

町税の徴収率向上と自主財源確保対策であります。長引く景気後退に伴い、自動車・電化製品等の製造業を中心とした業績の落ち込み及び雇用環境の悪化が顕著に現れています。このことにより地域経済にも大きく波及し、労働者の給与所得の減収、並びに法人では建設業、運輸業などの業績悪化が見込まれ、また、農業においては販売金額減収と農業所得の落ち込みが想

定されます。

以上のように、町民所得の向上要因はほとんど見当たらず、納税を取り巻く環境はまさに厳しい状況下にあります。しかしながら、税源移譲により町の自主財源に占める町税収入のウエイトが高まっており、公平で公正かつ適正な賦課徴収の基本理念のもと、徴収体制の強化、納税貯蓄組合による納税意識の普及啓発活動の促進、県三八地域県民局及び県市町村総合事務組合との連携を図り、滞納整理及び滞納処分を推進し、納率の向上に努め、健全な財政運営の一翼を担ってまいります。

行政改革の推進につきましては、現在、町行政改革大綱並びに集中改革プランに基づき取り組んでおりますが、プランに掲げる経費節減等の財政効果を見ますと、平成20年度までに計画額12億4600万円に対し、実績額12億3003万円と99・0%の達成率となっており、引き続き計画を達成できるよう推進し

てまいりたいと考えております。また、厳しい財政事情に鑑み、引き続き町長と教育長の給料20%カット、職員給料の1%カットを実施してまいります。

次に、財政面においては、地方公共団体の財政の健全化に関する法律、いわゆる財政健全化法に掲げる「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」の4つの財政健全化の判断比率の適用が平成20年度決算から始まりました。

20年度決算では、いずれの指標も早期健全化基準以内となっており、ひとまず安心していらっしゃるかと存じます。

また、平成16年度以降、基金からの繰り入れに依存しなければならぬ財政状況が続いてきましたが、徐々にその状況から脱却し、その年度の歳入で歳出が賄える、いわゆる収支の均衡が図られる状況となってきました。一時期の危機的な財政状況時に比べるとかなり改善されている

と考えております。

しかし、現在の経済不況を考えますと、日本全体の税収入の落ち込みが、22年度以降どの程度当町の財政状況に影響を及ぼすのか予断を許さない状況にあると思われ、今後とも当町の最も重要な財政運営課題である公債費負担の改善を図りながら、関係する財政的状況について幅広く見渡した財政運営に取り組んでいきたいと考えております。

田子町地域情報通信基盤についてありますが、国の交付金事業により実施し、町内全世帯及び公共施設等に、光ファイバケーブルを張り替え、防災緊急告知端末も設置いたしました。



ケーブルテレビもデジタル化に

また、放送設備のデジタル化に伴いケーブルテレビの高度化が図られるため、情報を自主放送とデータ放送及び防災緊急告知により町民の皆様へ提供してまいります。

さらに、都市と同等の通信基盤環境が整備され、通信事業者による超高速インターネットサービスの提供が町内全域で可能となりましたので、ご利用いただきたいと思っております。

最後に、協働のまちづくりにつきましましては、「田子町協働のまちづくり条例」が平成22年4月から施行されることから、まず、「地域担当職員制度」や「まちづくり活動支援補助金制度」などにより地域コミュニティの充実を支援してまいります。

以上、施策の各般にわたる基本的考え方を申し述べましたが、議員並びに町民各位のご理解と一層のご支援をお願い申し上げます。施政方針の説明を終わります。

トピックス

産直マイスター3人誕生!

三八地域県民局では、2月22日「三八地域産直マイスター」20人を認定しました。

産直マイスターは、各産直施設で魅力ある産地直売づくりなどを担う人材を育成するため、昨年6月から4回の研修会後の認定試験を経て20人全員が認定さ



産直マイスターに認定された(左から)新井田さん、山美さん、山本さん

れ、当町では「JA八戸田子直売部会」新井田由美子さん、「関所の茶屋」山美知子さん、「産直たっこや」山本良子さんの3名が認定されました。

VIC・ウーマンに仲間入り

新しくVIC・ウーマンに認定された中村君子さん(原)は、「にんにく生産者の立場からよりよいにんにく生産に取り組み、地域のために努力していきたい」と熱い思いを語りました。

3人は、この資格をこれからの産直活動に生かしていきたいと決意を新たにしています。



VIC ウーマンの(左から)上平さん、中村さん、山本さん、土橋美智子さん(青森県VICウーマンの会長)



県知事から認定書を授与される中村さん

町のVIC・ウーマンは、山本わかさん(下田子)、宇藤安貴子さん(宮野)、梅内勝子さん(山口)、市村文子さん(茂市)、中村君子さん(原)の5人となりました。任期を終えた上平

※「VIC・ウーマン」は、「Village Conductor of Woman」の略で、「地域のよりよい『農林水産業とくらし』を指揮する女性リーダー」を意味し、町で推薦し、県知事が認定するものです。

第2回にんにく料理コンテスト開催

2月25日、ガーリックセンターで田子にんにく消費拡大委員会による第2回にんにく料理コンテストが開催されました。このコンテ



再現された料理を審査する松橋町長



さくさくと甘い「田子の淡雪」

ストは田子にんにくのPRと消費拡大を目的として行われました。

コンテストでは事前審査で選ばれた「まあるいガーリック」「田子ガーリックPIZZAせんべい」など獨創性に富んだレシピ10品が再現され、松橋町長や林料理学園の中島貴之教諭、

田子にんにく消費拡大委員会ら8人により審査が行われました。

グランプリには、メレンゲに黒にんにくをトッピングしたスイーツ「たっこの淡雪」が選ばれました。

今回の応募はホームペー
ジなどで行われ、東京都渋谷区の服部栄養専門学校の生徒や全国の主婦、飲食店など全国から計131件の応募がありました。



チキンステーキをパクリ

田子にんにくを使ったチキンステーキを学校給食で味わう



今日のメインディッシュはチキンステーキ

2月25日、田子小学校で

「にんにく味噌味チキンステーキ」学校給食提供及び意見交換会が行われました。これは県内の食品製造業と産地の関係を強化するため、三八地域県民局が階上キューピーに県産食材を使った食品開

発を依頼したもので、田子にんにくを使ったにんにく味噌味チキンステーキが開発されました。

試食を行ったのは、田子上郷、清水頭小学校の6年生56人、松橋町長と県関係者らで、「いただきます！」のかけ声とともにチキンステーキを味わいました。

チキンステーキを食べた児童からは、「ほのかにんにく味がしておいしい」などの声が聞かれました。

平成21年度消防団等地域活動表彰受賞!!

3月2日、田子町消防団の石井富幸団長と第九分団の坂本暁子分団長が町長室を訪れ、田子町消防団第九



(左から) 松橋町長、坂本暁子第九分団長、石井富幸田子町消防団長

分団が平成21年度消防団等地域活動表彰を受賞したことを報告しました。

これは平常時の活動において地域防災力の向上に寄与した、全国の消防分団の模範となる消防分団を表彰したものです。第九分団はイベント等の実施による予防活動、応急手当の普及・

啓発活動などが評価されての受賞となりました。

●おわびと訂正

広報たっこ3月号4ページの「法務局より感謝状贈呈」の記事で、中村忠充さんの人権擁護委員の任期に誤りがありました。正しくは左記のとおりです。おわびして訂正いたします。

(正) 中村さんは平成12年10月1日から平成21年12月31日まで委員を務めました。

公民館情報

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館(☎20・7070)または上郷公民館(☎33・1811)までお願いします。

平成22年度ジャンル別行事予定

※日程は変更になる場合があります。

★7月

- ▽24日～25日 第61回北奥羽総合体育大会(八戸市)
- ▽24日～26日 キャンピングワールド2010(砥場ノ平キャンプ場)

●社会教育関係行事

- ★6月
- ▽12日～13日 第62回三戸郡総合体育大会(主会場階)
- ▽7月31日～8月1日 第65回県民体育大会(五所川)

公民館講座受講会員募集

平成22年度公民館講座受講会員を募集いたします。

自主運営方法により講座の種別選びから、運営・計画立案・実施まで行います。

あなたの希望の講座を、仲間同士で開いてみませんか。

▼募集期間 4月1日～4月30日

原市)

★8月

▽3日～5日 水泳教室
(町民プール)

★9月

▽5日 第18回青森県民駅伝競争大会(青森市)

▽12日 第56回町民大運動会(田子高校グラウンド)

▽26日 第2回元気に歩こう大会

★10・11月

▽10月30日～11月1日 第45回田子町文化祭(作品展示)、子どもの祭典

★2月

▽6日 第33回文化協会芸能発表会(タブコピアン普拉ザ)

▽17日 平成22年度文化賞、スポーツ表彰式(中央公民館)

▽下旬 平成22年度田子町生涯学習町民大会(中央公民館)

●中央公民館行事

★1月

▽6日 第37回新春書初大会(中央公民館)

▽9日 平成23年田子町成人式(中央公民館)

※各種講座は随時開催

●上郷公民館行事

★フラワーアレンジメント教室
▽5月～2月(第4火曜日10回)

★水曜わんぱく塾(年10回)
※各種講座は随時開催

●子ども会行事

★7月

図書館情報

本はみんなのおともだち

「本の読みきかせ」と「としよかんクラブ」

参加者募集

本の読みきかせととしよかんクラブ



ほんわか楽しい絵本の時間

▽24日～26日 キャンピンググワールド2010(砥場ノ平キャンプ場)

★10・11月

▽10月30日～11月1日 子どもの祭典

★12月

ジュニアリーダー初級研修会

★2月

スノーフェスティバル

▼日時 毎月第2・第4土曜日 午前10時30分から1時間程度

▼内容

絵本の読みきかせと折紙づくりなど。参加すると会員カードにシールを1枚もらえます。

▼対象

小学校低学年くらいまでのお子さんと保護者の方。子どもたちは絵本を読んでもらうのが大好きです。この春から、お子さんやお

図書館おやすみカレンダー

2010							4月		
日	月	火	水	木	金	土	1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	30		

色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日(館内整理日)

田子町立図書館

☎20-72221

4月の図書館行事

▼4/10(土) 午前10時30分

本の読みきかせととしよかんクラブ「動物」の折り紙づくり

▼4/24(土) 午前10時30分

本の読みきかせととしよかんクラブ「春」の折り紙づくり

孫さんといっしょに図書館で楽しいひとときを過ごしませんか?

古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▼期間 4月24日(土)～

※本がなくなり次第終了します。

▼対象

図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。「貸出券」をお持ちでない方は図書館カウンターでお作りください。

▼内容

図書館で1年前に購入した雑誌(趣味の園芸、きよ

うの料理、きょうの健康、家庭画報、LEEなど)は1人3冊まで、寄贈された古本、除却した古本などは1人何冊でも差し上げます。

「旅の本」特集

ゴールデンウィークの旅行計画の参考に、そして旅の気分を味わうために図書館をどうぞご利用ください。

○JTB時刻表2010

○るるる青森

○日帰りガイド青森の温泉

○子どもとでかける青森あそび場ガイド

○東京デイズニールランド&

新刊案内

●宗教

▽読み解き「般若心経」／伊藤比呂美／183イ

●医学

▽「美肌」をつくる魔女スープ／森由香子／498モ

▽食べる薬草事典／村上光太郎／499ム

●手芸・料理

▽季節を楽しむつるし飾り／594キ

▽献立蒸しレシピ／岩崎啓子／596イ

▽カノウユミコの野菜がおいしい！一生ものレシピ2／596カ

●カメラ・スポーツ

▽差がついてグッとよくなるデジカメの撮り方／746サ

▽本番に負けない脳／善家賢／780ゼ

▽大相撲力士名鑑 平成22年度／788オ

●時代小説・ミステリーなど

▽虚ろ舟／宇江佐真理／913ウ

▽私の家では何も起こらない／恩田陸／913オ

▽夕暴雨／今野敏／913コ

▽北帰行／佐々木謙／913サ

▽富士急行の女性客／西村京太郎／913ニ

▽十津川警部あの日、東海道を／西村京太郎／913ニ

▽岐阜羽島駅25時／西村京太郎／913ニ

▽カッコウの卵は誰のもの／東野圭吾／913ヒ

▽Nのために／湊かなえ／913ミ

▽月光の刺客／森村誠一／913モ

●そのほかの小説

▽キケン／有川浩／913ア

▽親鸞（上下巻）／五木寛之／913イ

▽数えずの井戸／京極夏彦／913キ

▽陰陽師 天鼓／巻／夢枕獏／913ユ

●エッセイ

▽邪悪なもの鎮め方／内田樹／914ウ

▽くらべない生き方／大平光代／914オ

▽老いてこそ上機嫌／田辺聖子／917タ

デイズニーシーお役立ち

ロコミ情報ガイド

○四季北奥羽百句百景

○にほんの里100選ガイドブック

貸出冊数一人10冊まで

▼期間 4月21日（水）～

5月2日（日）

のワールドにひたりませんか？

お知らせ

後期高齢者医療制度加入のみなさまへ

①後期高齢者医療制度について

国においては、多くの国民の方々のご意見を踏まえ、後期高齢者医療制度は、平成25年3月をもって廃止し、4月から新たな医療制度へ移行するとし、高齢者、関係団体、有識者の方々が構成される「高齢者医療制度改革会議」において、具体的な検討を進めています。

②青森県後期高齢者医療保険料について

青森県後期高齢者医療広域連合では、現行制度が廃止するまでの間、高齢者の方々に不安や混乱を生じさせることのないよう、可能

●平成22年度・23年度後期高齢者医療保険料率

保険料率	改定後
均等割額	40,514円
所得割率	7.41%

④後期高齢者医療保険料の軽減措置について

平成22年度の保険料の軽減措置については、平成21年度と同様に、以下のとお

▽保険料（上限50万円）
 =均等割額〔被保険者全員が納める額〕
 (40,514円)
 +所得割額〔所得に応じて納める額〕
 {(前年の総所得金額等－33万円)
 ×7.41%}

③後期高齢者医療保険料の求め方について

結果として、平成22年度・23年度の後期高齢者医療保険料率は、平成20年度・21年度と同様となっております。

な限り保険料の増加を抑制するとともに、サービス水準の維持・充実を第一義とし、平成22年度・23年度の後期高齢者医療保険料率を上表のとおり定めました。

り継続となります。

☆均等割額の軽減
 世帯内の「後期高齢者医療制度の被保険者全員」と「世帯主」の総所得金額等の合計所得額により、左表の軽減が受けられます。

33万円以下の方	7割軽減→8.5割軽減
うち、世帯内の「後期高齢者医療制度の被保険者全員」が、年金収入80万円以下で他の所得がない世帯の方 (給与収入等がある場合でも、控除後の所得が0円である場合)	9割軽減
33万円+ {24万5千円×同世帯の被保険者数の人数(被保険者である世帯主を除く)} 以下の方	5割軽減
33万円+ (35万円×同世帯の被保険者数の人数) 以下	2割軽減

☆所得割額の軽減
 所得割額を負担する方のうち、総所得金額等から基

町民一斉クリーンアップ作戦

▼日時 4月18日(日) 午前5時30分～午前7時
町民一斉クリーンアップ作戦は、町民が力を合わせて各地区の清掃活動を実施し、みどり豊かな美しい町にするための環境保全を目的とした活動です。

『みなさま積極的にご参加ください!』
※クリーンアップ作戦以外の日でも、各地区において積極的に清掃を実施しましょう。

また、ポイ捨てや不法投棄等でお困りの場所に禁止看板を設置したい場合は、無料で進呈いたしますので、役場町民課住民環境グループまでご連絡ください。

◎不法投棄に対する罰則

- ▽個人の場合
5年以下の懲役、または1,000万円以下の罰金
- ▽法人の場合
1億円以下の罰金
(法令：廃棄物の処理及び清掃に関する法律)



←昨年4月、クリーンアップ作戦により集められた各地区のポイ捨てや不法投棄ごみは、田子町建設業協会のボランティアによって収集され、クリーンセンターへ運搬されました。田子町建設業協会の皆様には毎年、ボランティアでご協力いただいております。

▼主催 田子町
▼共催 田子町自治会連合会、「小さな親切」運動田子支部
問 役場町民課住民環境グループ ☎20-7113

基礎控除額33万円を差し引いた後の所得が58万円以下(年金収入で153万円から211万円まで)の方は、所得割額を5割軽減します。☆被用者保険の被扶養者であつた方に対する軽減
後期高齢者医療制度に入する直前までサラリーマンの夫やお子さんに扶養されていた方は、均等割額が9割軽減され、所得割額のご負担はありません。

⑤保健事業(健康診査)の実施について
被保険者の健康の保持増進のため、事業実施主体を広域連合とし、市町村に委託して健康診査事業を実施しています。自己負担はありませんので、受診を希望される方は、役場福祉課地域福祉グループ(☎20-7119)までお問い合わせください。
なお、平成22年度は、これまで健康診査の対象から除外されておりました生活習慣病の治療者の方についても、受診の対象となります。

⑥保険料の納め忘れ等について
保険料を納めることのできない特別な事情がないにもかかわらず、保険料を滞り納めると、有効期間の短い短期被保険者証が交付されたり、被保険者資格証明書(医療機関等の窓口において、医療費の全額を一時的にご負担していただくことになりま)が交付される場合がありますので、改めてお手元の納付書をご確認の上、保険料の納め忘れがありましたら早急に納付されますようお願いいたします。
※後期高齢者医療制度について、分からないこと、困ったことがありますたら、役場福祉課地域福祉グループ(☎20-7119)また

「119番」と「救急車」の適正利用
八戸消防本部では平成21年中に約1万7000件の119番通報がありました。そのうちの約4000件が、まちがい・いたずら・問い合わせなどの電話です。119番はみなさんの生命・財産を守るための大切な緊急電話ですので、緊急時以外は使用しないで

は青森県後期高齢者医療広域連合(☎017-721-3821)にお問い合わせください。

また、当消防本部管内では、現在15台の救急車を配置し管内の救急事故(病气やケガなど)に昼夜を問わずフル稼働しています。昨年の救急出場件数は9839件で年々増加傾向にあります。1日平均27件出場しています。近年、単なる酒酔いや打撲、切り傷など明らかに緊急性が低いと思われるもの、または、タクシーなど交通機関代わりに利用する、などの不適正利用が救急要請の約4割にも見受けられます。

町立田子診療所からのお知らせ

●4月1日から町立田子診療所の受付開始時間が次のとおり変わりますのでお知らせいたします。

3月31日まで 午前8時～
▼
4月1日から 午前8時15分～

問 町立田子診療所事務局
☎32-3171 FAX 32-4253

●診療所の訪問看護は、平成22年4月1日から独立し、田子町訪問看護ステーションとなります。これまでは、町立田子診療所の患者さんが対象でしたが、独立によりすべての医療機関かかりつけの患者さんが対象となります。安心した在宅生活を送れるようご本人・ご家族を応援します。お気軽にご相談ください。

▼業務時間 午前8時15分～午後5時
▼事務所 田子町大字田子字前田2-1
せせらぎの郷2階 ☎32-3177 FAX 32-2075

学校の話

田子高等学校

●スキー実習 in 安比高原

2月19日(金)



2月から229スキー場でスキー授業を重ね、最後は安比でスキー実習です。

●郷土芸能部

in イオン十和田



2月20日(土)

昨年引き続き、イオン十和田で開催された「ふるさと味祭り」のオープニングに郷土芸能部が出演しました。多くの買い物客でにぎわう中、田子神楽、流し踊りを堂々と披露しました。

●55名の旅立ち

3月1日(月)



平成21年度卒業証書授与式が、厳かに挙行されました。羽織はかま姿の岩本校長から生徒一人一人に励ましの言葉とともに卒業証書が手渡され、55名は田子高校を巣立っていきました。

4月の主な保健・介護予防事業予定表

健康・介護に関する
ご相談はせせらぎの郷へ
☎20-7100

- 4月1日(木) 麻しん・風しん予防接種(4期) (せせらぎの郷) 午後3:00~3:30
- 4月2日(金) 麻しん・風しん予防接種(4期) (せせらぎの郷) 午後3:00~3:30
- 4月7日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30~10:00
- 4月8日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 4月9日(金) 認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 4月14日(水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
- 4月16日(金) 認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 4月21日(水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~11:30
- 4月22日(木) デイケア (せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00
- 4月23日(金) 認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 4月26日(月) 生きがい倶楽部 (せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 4月28日(水) 個別接種 (せせらぎの郷) 午前9:30~10:00
- 4月30日(金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:00
認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30

●平成22年県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成22年2月28日現在

	2月中	2月末累計				
発生	494件 (+6)	1059件 (+45)	死者の 状態	飲酒運転による死者	0人 (±0)	
				高齢者の死者 (65歳以上の人)	6人 (-1)	
				シートベルト	自動車乗車中の死者	3人 (+1)
					非着用死者	1人 (+1)
死者	3人 (-2)	7人 (-3)		着用していれば助かった と思われる人	0人 (±0)	
傷者	608人 (-30)	1307人 (+18)				

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

町の人口

平成22年2月28日現在

世帯数/2286 (±0)
人口/6777 (-12)
男/3284 (-6)
女/3493 (-6)
()内は前月比です

お悔やみ

- 山沢鉄雄 (79歳) 下本町
 - 藤村義雄 (86歳) 嘉沢
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※()内は享年、()のあとは行政区です